

博物館

=明治をしのぶ=

明治村の聖ヨハネ教会堂

第18回 全国学校保健研究大会

記 念 号

学校保健

No. 74

発行 財団法人 日本学校保健会

東京都港区芝西久保明舟町10

(電501-3785 〒105)

時 評

全国学校保健大会の変遷

理事長 湯 浅 謹 而

全国学校保健大会は、昭和二十二年東京で開催された全国学校衛生大会以来、ひきつづいて二十回以上開催されてきた。そして毎年文部省日本学校保健会、開催県はこれをどのようにするか、開催県はこれをもどきしてきた。そして、約二十二年の間にはかなり大きな変化もあった。現在の研究大会という立場も合せて、そこに見出される基本的なものか。

全国学校保健大会は、学校保健関係各領域を全部もつた唯一の全国集会であることが第一の特色である。そこから学校保健についてのすべての立場からの意見を結集できるし、またそのように経過してきた。次に全国学校保健大会の内容型は当初より研究協議を集会の内容型としてきている。従って、わが国の学校保健の水準を向上発展させようということがねらいである。以上のことをふみかまえて、どのような変遷がみられてきたのであろう。

第一には学校保健の各職域についてどのようになっているかをあきらめてきた。例えば職域別研究協議と職域をもうらした問題別研究協議の

二つの立場がある。これには全参加者をまとめる全体協議と職域全体協議ということもある。第二には研究協議を全国的指導力育成につながるようなものとしてとりあげるか、全国の実状に対応する問題解決の場としてとりあげるかであった。これには大会の参加者構成の実態から一つの解答がでてきた。参加者の大きな部分が開催県の人々であり、また、全国的指導者といえる人々も必ず参加しているのである。この両者にはかなりの距離があったといえるかもしれない。とにかく、全国学校保健大会は学会でもなければ指導者講習会でもない。全国のすべての学校にとつて実践的に今日受け入れられるものでなければならぬ。そこには各学校の水準の差もあれば、それぞ

れの事情もある。これらのことをふくんでの研究協議である。全国的に最高水準の学校にとつては、そこへの経過に立つて問題を解決していくということではないかと思う。とにかく、一つの立場だけを強調してはならないと思う。従って毎年参加している人々にはどうしても、相談をうけて助言するという考えが必要になつてくるのではないだろうか。ただ学校保健の全国状況が年々変つていくところから大会の内容の変遷がみられてきたといえよう。

大会の成果を年々積み上げていくべきだという議論もよくでるし必要なことであるが、どのような考えに立つて積み上げていくかがむずかしいようである。

全国学校保健大会の開催が年々異なつた場所で開催されてきたことも大きな考慮事項である。これは、考え

も参加者も大きく変化していくことになるので、参加する方の立場としては、深く考慮しないと、学校における教育課程が児童生徒と地域の実態に近づけなければならぬように、学校保健も十分に地域性を考慮しなければならぬ。

学校保健大会の研究協議は実践的具体的なものであるべきで、原理原則を探究する場ではない。そして、常に児童生徒とその教育に直面して推進されねばならない。今後の全国学校保健大会にどのような変遷があつても、このことだけは貫かれるであらう。また、本会だけの主催によるいゆるる全体協議においても、実践的具体的な協議がすすめられ、明日への希望が実現されることを望んで止まないしだいである。

最後に考えておきたいことは、この大会のすべての研究協議を知りたいというところである。班別と分科会班別と領域別、種々のあり方が考えられてきたが、究極はよりよき大会報告書作成とその入手以外には方法はないのではないかと考えている。

本号内容

- ◆ 全国大会の変遷
- ◆ 44年度文部省学校保健課予算要求
- ◆ 愛媛大会から岐阜大会へ
- ◆ 職域大会のあり方
- ◆ 学校医によるへき地の巡回診療
- ◆ 離島の環境衛生
- ◆ 離島における学校歯科活動
- ◆ 本会ニュース
- ◆ 学校保健用品の推薦公告

事項	要求額	前年度比較		概要
		前年度額	前年度比	
学校保健及び学校安全の振興	2,935	2,935	0	註1
日本学校保健会補助	2,000	0	2,000	註2
要保護・準要保護児童生徒援助費補助(医療費)	176,705	172,555	4,150	註3
へき地学校設備等整備費補助	37,500	26,375	11,125	註4
へき地学校保健管理費補助	31,500	18,750	12,750	註5
教員健康診断費補助	40,309	25,364	14,945	註6
学校環境衛生維持改善設備等整備費補助	86,765	0	86,765	註7
交通安全指導の研究推進	1,768	1,768	0	註8
交通安全教育センター補助	27,600	27,600	0	註9
日本学校安全会補助	436,971	294,469	142,502	註10
計	844,053	569,816	274,237	

昭和44年度
文部省
学校保健関係
予算要求額(案)

昭和44年度文部省学校保健関係予算要求額は別表のとおりである。前年度予算に比し、大増額を示すものが多く、体育局の抱負をうかがうことができる。とともに、安嶋体育局長のもと、田学校保健課長らびに安田課長補佐の苦心のあとが歴然と見られる。今後の関係当局の努力により、この要求が全面的に貫徹されることを、学校保健関係者全員が熱望している。特に本会に対する補助金は、前年度も200万円を要求したが、財政硬化の理由で遂に不成功に終わった。本会に対する補助金は、昭和25年頃までは予算化されていたのがその後中断され、今復活されようとしているわけである。この補助金は本会に新しい活を入れるもので、その成立は意義が大きい。次に、要求の概要について、文部省学校保健課の発表するところを紹介する。

昭和44年度本会予算案

収入	科目	予算額
1.	前年度繰越金	100,000
2.	銀行利息	13,000
3.	醸業収入	1,450,000
4.	文部省補助金	20,000
5.	寄附金	2,000,000
6.	貸付料	450,000
7.	貸室料	312,000
8.	雑収入	10,000
計		4,355,000円

歳出	科目	予算額
1.	事務費	1,420,000
(1)	職員給料手当	840,000
(2)	役員交際費	90,000
(3)	会議費	100,000
(4)	通信・電話費	100,000
(5)	備品費	20,000
(6)	消耗・光熱費	50,000
(7)	渉外費	70,000
(8)	諸費	150,000
2.	事業費	2,750,000
(1)	大会費	700,000
(2)	研究費	600,000
(3)	職域別研修費	600,000
(4)	部会補助費	600,000
(5)	紀要刊行費	200,000
(6)	学校保健推進費	50,000
3.	公課等	70,000
4.	図書費	10,000
5.	積立金	50,000
6.	予備費	55,000
計		4,355,000円

紹介する。〔註1〕保健講習会、養教初任者講習会、全国研究大会、学校保健の実態調査、安全実態調査、安全の指導書作成、安全指導者講習会〔註2〕研修会、研究紀要発行、研究調査、部会研究、研究助成、セミナー〔註3〕通院費、産炭地方特別措置

体育局全体の予算概要
文部省所管44年度概算要求総額は八、四五七億六、〇〇〇万円、前年度当初予算額に比べ一四七億円の増である。その内、体育局の概算要求額は二〇二億五、三〇〇万円、前年度に比べ八三億円の増(70%)の増となっている。そのおもな

内容は次のとおりである。
▽体育スポーツの振興
体育スポーツの振興を図るため、体育施設設備、体育スポーツ団体、組織の育成と指導者の養成・体育スポーツの国際交流等を重点として総額四二億円を要求。日本体育協会補助一億二、〇〇〇万円その他。
▽学校環境衛生の整備等学校保健、学校安全の改善充実
別表のとおり総額八億四、四〇〇万円要求。特に保健体育審議会の答申「学校環境衛生の基準」に沿うべく小・中学校の照明設備、給排水設備給食設備、プールの浄化装置等に約九、〇〇〇万円要求。要保護、準要保護児童生徒に対する医療費一億八、〇〇〇万円、へき地教育振興対策の一環として約七、〇〇〇万円要求。学校安全のため約三、〇〇〇万円、日本学校安全会補助四億四、〇〇〇万円要求。
▽学校給食の普及充実
父兄負担の軽減および学校給食施設設備の整備を重点として一一八億余を要求
ついでに本会の44年度予算案を示しておく。なおこれは評議員会・理事会に於いて本決定となる。事業計画案は紙面の都合上省略する。

クリーンウェット

衛生
お手拭紙

学校給食用 特価50枚入25円。給食1ヶ月20回として 1人10円

学童に清潔の習慣を.....

クリーンウェット

厚生省指定代用消毒薬
「塩化ベンザルコニウム」使用

中小企業庁指定モデル工場
日本工業規格表示許可工場
医薬部外品製造許可工場

合名会社 **東予商事**
愛媛県川之江市金生町1952の1 TEL (0896) 3456
東京営業所 東京都渋谷区神宮前3/3/9
大阪営業所 大阪市北区空心町1/66 宇野ビル
名古屋営業所 名古屋市中区塩町4-6 日陶産業ビル3階
九州営業所 北九州市小倉区五軒屋町宮15

愛媛大会から岐阜大会へ

愛媛大会では、従来の全国学校保健大会という名称が、全国学校保健研究大会と変更され、昭和26年に福岡県で発会されたこの全国大会も、ここで性格を新たにすることとなった。文部省も開催県の愛媛県教育委員も非常な力の入れかたであったが、とくに愛媛県としては、開催の年になってから、急に構想の変った全国大会を引きうけ、とにかくあれだけの大会をやりとげられたわけである。これには関係者の人知れぬ苦心のあったことと察しいたし、ご苦労に対し感謝のことばもないしだいである。

従来の全国大会では、決議が行なわれ、決議に従って要望陳情となつたのであるが、研究大会となると、決議もなければ、要望陳情のこともおこらない。しかし日本の現状ではまだまだ要望陳情も必要だということと、それをどうしたものだろうというので、日本学校保健会が、おくればせに、全国学校保健団体連絡協議会というものを計画した。もちろんこれは研究大会の日程内に含まれていなくて、研究大会と並行して行なわれた。これも急な計画で、こうするよりほかにあつたがなかったのであるが、班別研究と連絡協議と両方に出席しなければならぬものにとつては、まことに調子の合わせにくい四日間であつた。

しかし、戦後20年間、学校衛生から学校保健への歩みと、毎年行なわれてきた全国大会のあり方を強く反

省し、中央、地方の学校保健は今後如何に運営すべきか、また会員各自は、学校の現場で、職域の組織の中で、如何に研究企画し実行すべきかを、真剣に考えるまたとないチャンスだつたと思う。

青森大会あたりから次第に現在の班別研究を主体とする傾向になってきて、愛媛大会からははっきりと研究大会と銘をうって、その実をあげてきたことはまことに結構なことである。ただこの上の望みは、三師の先生方が現場の先生なみに、もう少し事前研究に力を入れ、立派な資料を期日までに提出してくれば、研究大会も完璧に近いと云うことがで

きるのではなからうか。日本学校保健会主催の連絡協議会は、大会開会前日と班別研究の日に行なわれたため、この協議会は、従来の大会での人的関係の研究会で討議したような重大問題を取りあげたのであるが、出席人員も百名たらずで、残念なことであつた。班別研究に出席の方々にも正しく認識して帰ってもらわねばならぬ問題が多かつた。この点が考慮されて、今回は、全国学校保健協議大会と性格を明瞭に示して、研究大会の出席者全員が出席できるように形で開催されることとなつた。どうかこの協議大会が盛会であるよう願っている。

研究大会、協議大会、職域大会の三つが充実して初めて、全国大会の意義が発揮できるのであろう。(東京・学校薬剤師・永山芳男)

職域大会のあり方

とくに学校医大会の場合

全国大会における職域大会のもち方が、最近たえず浮動しているようにみえる。今回の岐阜県での学校医大会のもち方は、職域大会のもち方に終止符を打つたことまではいかにして、とにかく望ましい一つの方向を示したものと、多大の期待がもたれている。

昭和41年度の、群馬県での学校医大会は、文部省、学校保健会、群馬県教育委員会に直結するものであつた。それは大会日程内に行なわれ、其の職域大会としての任務を果たしたものであつた。

愛媛県での全国大会は、名称も研

究大会となり、面目を一新した。学校医大会も、全国大会には何ら関係なく、唯期日を同じくして開催された医師会主催の独自のそれであつたところが今回は、日本学校保健会と岐阜県医師会・同学校医部会の共催となり、性格を新たにされた。これには、岐阜県学校保健会長であり岐阜県医師会長であられる服部先生の非常なご苦心のあつたことと察せられ、その点われわれは大いに感謝しているしだいである。とにかく学校医大会のもち方として、一歩も二歩もの前進と云うべきであらう。

学校保健の領域は、年とともに広

大されつつある。中央における日本学校保健会は云うまでもなく、各都道府県や指定都市の学校保健会の責任もいよいよその重大性を加えてきた。もちろん、学校保健の組織細胞とも云うべき基本単位はあくまで学校であり、児童生徒である。しかし学校保健の発展は、学校保健にたずさわるすべてのものの、教育にたずさわると、それは各職域の努力と協和によつてのみ達成されるのであろう。これがためには、各職域の組織強化が大前提とならなければならないと考えられる。

学校保健法公布以来約10年、各職域の活動は漸く根をおろし始めたといつても過言ではあるまい。従来も日本学校保健会に部会規定は存在している。しかしこの部会は都道府県の職域部会とは全然その性格内容を異にし、会長委嘱の専門部会であり研究調査委員会であつて、各職域の全国組織ではない。しかし時代は職域部会の強化を要請している。各職域の全国組織は、日本学校保健会の外にあつて、それぞれ部会の性格を明確化し、その責任を果さねばならない。

全国学校保健大会が研究大会とその性格を変更しても、とにかく年一回の全国集会である以上、各職域大会はいよいよ盛大に行なわれ、十分にその任務を果すべきであらう。

なお職域大会は、研究大会開会に先だつても、その総意を、日本学校保健会主催の協議大会と、班別研究に反映するならば、その意義も一層大きくなるであらう。

次の鹿児島大会では、さらに一歩前進されるよう希望する。(東京・校医・富田龍夫)

歯をカタくする新〈フッソ歯磨〉

★安定性のたかいモノフロを配合。歯質を強くして、ムシ歯を強力にふせぎます

★スカットした味の異色のフッソ歯磨です



ダイヤ **DIA** ライオン
LION WITH FLUORIDE

90グラム 120円

小中学生にはジュニア・ダイヤ

学校医による

へき地の巡回診療

岐阜県大野郡莊川小学校医 楊 碧原

始めに
かつて飛驒の莊川と言え、へき地の代名詞の如く言われていたことですが、赴任してわずかな期間ではありますが、私の印象に残って

学校保健の課題

前承 三つの報告

いるのは、高冷地の気候的な条件や古くから続いた生活習慣などを除いては、環境や生活の様相は、平坦部と比べてそれほど変わってはいないことと思っております。何かの縁で母校の大病院より、本村莊川診療所へ赴任したそうそう、当村がへき地学校保健指導当番地に指定され、初めて学校医になった私弱輩にとつては、どうしたらよいかさっぱり勝手が分らないうちに、保健指導は無事終ってしまいました。

簡単なが、へき地学校保健指導調査の結果を報告致します。

一、児童の体格及び体力の問題
体格は平坦地の児童に比べて全般的に小がらであります。此の地域は昔から、幼少の頃は体格は小がらで青年期になると伸びてくる、いわゆる晩熟的な傾向にあると考えられます。体躯のうち体重、胸囲などに比べて一般に身長が低いのが一つの特徴です。ただ問題として考えるのは、昔は体格が小さくてもがっちりとした山の中の子供にふさわしい体格であったが漸次都会的になり、しかも体格もそれほどよくないとすれば、どこに山村の子供の持つ良さを見出すことが出来るか、今後の課題として研究と対策をたてる必要があるものと思えます。以前は農山村の児童は体位が低くても、体力はすぐれていたが、交通の便がよくなったことや労働をしなくなったことなど一因となって体力の面でもあまり

すぐれているとは思われません。当地のように一学級の児童数の少ないところでは、平均値では問題があるのでは資料としては不適當でありむしろ成長率を比較する方がよいと思われま。

二、栄養状態が特に悪いとは思われませんが、家庭における食生活や、日照時間・冬積雪期の長いことなども関係十分とはいえませんが、しかしながら学校給食の改善など、いろいろ努力をされてきたことが、徐々に盛り返してきつつあります。

疾病の面では、特に問題となるようなことはあまりありませんが、扁桃腺肥大などが少し目につき、へき地児童生徒の罹患率の高いトラホーム、伝染性皮膚疾患、寄生虫卵保有についてはかえって、少くこれに比し虫歯について、結膜炎、近視等の罹患率が高いのも一つの特徴といえます。

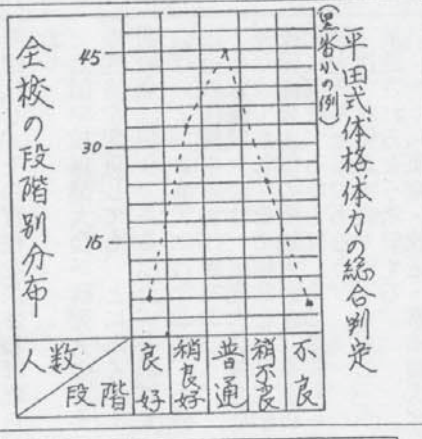
三、衛生的な習慣形成の面
健康教育の徹底とも相俟って、少くとも学校における衛生的な習慣についてはかなりよくなっています。ただ問題は家庭における習慣などもあつて実際にはまだ問題が残っております。手洗い、歯みがき、入浴、洗濯、あるいは自分達の住んでいる生活環境を少しでもよくしようとする努力など、今後地域社会と一体となつて進めていく必要があります。

四、地域社会の衛生習慣・環境の整備について
近年各地をおそつた赤痢は本村にもその類を及ぼし、その為こうした面もかなり真剣に考えるようになって

五、医療の問題
各学校の先生方は特に児童の健康状態については熱心に観察しており常に診療所と連絡をとっている関係上、今迄に特に問題となるようなことはありませんが、歯科治療の点で出張治療もあるにはあつたが、時間的問題があり、又高山方面、その他へ治療に行くとしても、多額の経費と、時間を要し、つい未処置が多いのも当然のことと考えられます。

眼科や耳鼻科についても同様のことが言えます。とにかくこれは当地域として一番の問題であります。

最後に遠いところからわざわざ保健指導にご足労下さつた諸先生方に感謝の意を表します。



P-1

お子さまを強く大きく!

パンビタンペレ

パンビタンペレ

チョコレート

しゃぶっているだけで、お子さまの成長に必要なビタミンが補給できます

他に...ご家族の健康に 強カパンビタンA・忙しい方に 強カパンビタンゴールド・赤ちゃんの成長に パンビタンA液

タケダ薬品

都 下 離 島 の

学校環境衛生について

東京都学校薬剤師会副会長 小 島 末 太

大島、三宅、八丈には飛行機が発着して、便利になっていますが、その他の島々は、汽船にたよる外はな

見られます。或る島では塩分が目立つとか、別の島ではアンモニア性窒素又は硝酸性窒素の微量反応が出る

島に住む薬剤師の絶対数が不足していること、町村財政の貧困が一応原因のようですが町村当局の学校保健に対する関心度が高くない結果

消毒設備の故障というアクシデントがあったり、消毒薬の臭いを嫌う村人が多いとか、維持費がかかると

島に薬剤師がいなければ国庫半額補助による薬剤師巡回制度もあり熱意さえあれば保健向上の施策は充分

その水に永年慣れた土地の人々だけならまだしも、昨今島ブームとか民宿ブームとかで、観光とレジャー

先づ島の生活で特に貴重な飲料水ですが、各島で利用している原水の事情は、それぞれ違っています。大島では天水とボーリングで汲み上げ

も限らないので、特に注意を要する点であります。ある島の教育長さんから数日前に届いたお手紙によりま

物をつきとりの翌日関係者一同に見せて、現物による指導と、啓蒙を行

また教室照度では、蛍光灯の配列、まぶしさ、照度不足等問題点が多々

を受けたらしいが反面よい刺戟剤に なったと感謝されました。

水道活栓、組板、庖丁の柄、ひしやく、作業員の手指……、何れをと

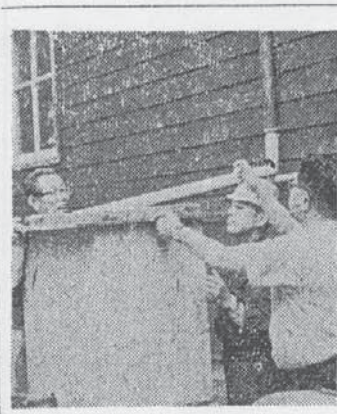
又先生方にしても、職員室の机上に書類の山を作つて照明が妨げられ

目立ったので、驚いたのですが、当時は肝心の水が消毒不十分であつた

天井の灯の位置と、配列変更で改善できたが、やはり測定器による

かと思われまふ。こうした見地から今回は調理器具別にふきとつた大腸

本土を遠く離れて、おかれている島の学校保健について、もつともつ



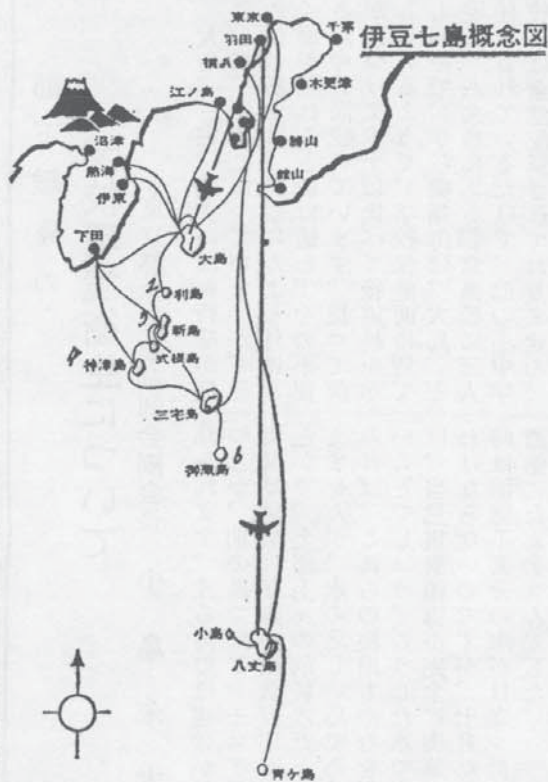
式根島の天水槽 左筆者

先年伊勢市に於ける全国学学校保健研究大会の際、離島、へき地の学校を救えという声に応じて、全体協議会の席で、声高らかに叫ばれた言葉を唯今想ひ出します。

健康教育に… ビタミンAD剤
カワイ肝油ドロップ



河合製薬株式会社
東京都中野区新井2丁目



京に田舎あり、何れの都市においても離島が僻地があるという。わが東京都も然りである。私は長い間個人的に僻地は勿論離島に深い関心をもち、八丈、青ヶ島、大島と婦人歯科医の同志と共に検診や診療のためたびたび渡島したが、その都度島民の口腔実態に接し只々為政者の無策を痛憤している島民の訴えを聞いてきた。そして私の信条である凡て実施する以外にないと言ふ考えはより強く私の情熱をふるいたさせた。従来からも離島僻地の問題は東京都学校歯科医学会の年間計画の中で最も実施困難な事業の一つであった。そこで私は会長になると同時に、あまねく大東京の児童生徒が健康的な全身発育とともに歯科領域の健康が保

離島における学校歯科活動

ついにスタート!! 出張診療五ヶ年計画(その一)

東京都学校歯科医学会々長 亀 沢 シズエ

持増進出来るよう、年間計画中に恵まれない離島無医村を含めた保健活動を推進するため、先ずそれらの正確な実態を掌握し、次いで積極的に出張診療を行う事を取りあげた。さつそく第一次計画として、先づ左の図の如く新島及び新島の属島式根島を選ぶことになった。昭和41年7月東京都教育委員会の依頼の許に清川常任理事と衛生局三才児検診班と同道した。島で児童生徒の検診をするまでには、種々のいきさつや困難な交渉が私達の前途にはだかつたが、教育者と我々は常に一体でなければならぬと云う努力と忍耐が、その道を明るく開かせた。新島は島の南端に問題のミサイル射場、流石史跡坑、火石造りの美し(次ページにつづく)

(新島)

式根、本村、若郷小学校・中学校歯牙検査集計 (昭和41年7月、男女学年別)

	罹患者率	罹患者率	処置率	喪失歯率	1人当り現在歯数	1人当り未処置歯数	1人当りC ₁	1人当りC ₂	1人当りC ₃	1人当りC ₄	1人当り歯数	検査人員
男子小学校 1年	76.00	42.62	0	0	4.88	2.04	1.46	0.50	0.08	0	2.04	25
2年	89.47	23.73	0.714	7.14	9.32	1.89	1.05	0.37	0.32	0.10	2.21	38
3年	100.00	28.59	0.05	1.10	13.19	3.71	1.83	0.90	0.79	0.19	3.77	48
4年	92.86	26.46	0	5.08	15.93	4.00	1.82	1.04	0.93	0.21	4.21	28
5年	100.00	32.68	0	1.49	18.63	6.00	2.91	1.45	1.09	0.54	6.09	44
6年	100.00	26.56	0.714	15.97	22.45	4.95	2.50	0.68	1.18	0.65	5.95	40
中学校 1年	100.00	25.25	7.3	4.5	26.45	5.89	3.04	0.93	1.18	0.74	6.68	53
2年	100.00	31.64	2.3	4.9	26.86	7.89	4.47	1.30	1.33	0.78	8.50	36
3年	100.00	50.33	2.61	1.30	26.88	13.00	7.65	3.00	1.59	0.76	13.53	17
女子小学校 1年	64.00	31.48	0	1.96	6.48	2.00	1.24	0.66	0.16	0	2.00	25
2年	95.65	21.72	0	19.00	11.61	2.04	1.26	0.26	0.35	0.17	2.52	23
3年	97.44	25.04	0.35	0	14.74	3.56	1.92	1.00	0.56	0.18	2.69	39
4年	100.00	26.07	0.01	19.68	22.14	4.59	2.00	0.82	1.36	0.41	5.77	22
5年	100.00	35.80	1.29	4.85	22.71	7.63	3.21	2.05	1.76	0.60	8.19	38
6年	100.00	35.17	0.92	4.31	24.97	8.32	3.76	2.14	1.57	0.89	8.78	37
中学校 1年	100.00	37.91	3.0	2.8	27.00	9.64	5.09	1.93	1.69	0.93	10.24	55
2年	100.00	39.42	3.8	4.4	27.90	10.09	5.44	1.85	1.76	1.05	11.00	41
3年	100.00	32.64	4.51	10.29	27.57	8.28	2.57	3.28	1.57	0.91	9.71	7

1度に4種類の尿検査ができる!

尿のpH・糖・蛋白・潜血に対する
"Dip and Read"方式試験紙

ヘマコンビスティックス

販売元 三共株式会社
製造元 AMES Co., Inc.

お子様の目の健康を守る.....

ケンコー書見台

日本学校保健会 } ご推せん品
全国連合小学校長会 }

学習用定価 ¥200

はつきり見えます
.....30cm以上.....

藤井株式会社 東京都墨田区東駒形4-5-13
TEL (624) 6566

研修会と地区大会

本会の共催又は後援で開催の研修会・地区大会の概要を報告する。

全国学校医研修会

日時 6月22日 23日
会場 新阪急ホテル会議室
出席者 約二五〇名

従来は学校医研修会は例年東京で開催していたが、今回は大阪府教委と本会の共催で、大阪で開催した。初めて関西で開催されたため、出席者の顔ぶれも、講師陣も従来と一変し、とくに大阪側の方々のご熱心なお骨折りで、大会も懇親会も非常に盛会であった。

開会に先立ち、午前中に大阪府立白菊高校の視察が行なわれた。同校は普通高校でありながら、看護婦養成を目的とする珍しい学校で、この種の高校は他には神奈川県に一枚あるだけである。視察者一同大いに啓発された。本校についてはいずれ

機会を見て紹介したい。

講義

「現代の教育の中における安全教育」
天理大学教授 橋 重美氏

「学校保健と精神衛生」
神戸大学教授 黒丸正四郎氏

「体力増強と発育発達」
京都大学教授 川畑愛義氏

全国学校薬剤師講習会

日時 7月3日・4日
会場 東京文化会館
出席者 約三〇〇名

講義

「学校保健の動向」
文部省学校保健課長 田健一氏

「学校薬剤師職務の問題点」
文部省専門職員 国崎 弘氏

「浄化そうの管理と学校薬剤師」
岐阜県学校薬剤師会長 森下正三氏

七大都市大会の会場京都府医師会館内に写真の記念碑が建っている。種痘史上の好史料として紹介する。

記念碑の傍の立札説明文

この石碑は明治三十一年十二月十一日京都種痘術創始五十年を記念するため、祭典執行発起人二十九名によって鳥辺山西大谷墓地に在る故日野鼎哉先生の墓(久しく無縁墓となり棹石は現存しない)の台石上に建てられていたものである。

本会は種痘伝来百年記念継続事業として、昭和二十五年六月十二日新たに右台石上に「日野鼎哉先生の墓」を再建し永久にこれを管理するとともに、本記念碑を此処に移し保存することになったのである。

京都種痘術創始50年記念碑



昭和二十五年六月

京都府医師会

(前ページより) い住居、数百年の間自然にみがかれた景色エメラルド色の海に浮かぶ島、ちよつと異国風景を思わせる。式根島は新島の属島昔は新島と式根は陸続きであったとか。式根新島間は大海に木の葉を浮かべたようなはしけで短時間に渡れるのだが、常に波浪高く、なかなか岸に着けない時がしばしばである。従って児童生徒は式根から新島に治療に行くとい日かかるのである。島

パナルディスプレイション

「学校における環境衛生の位置づけ」
文部省専門職員 吉田登一郎氏

「パンとその品質」
農林省食糧研究所醸酵食品部長 佐藤友太郎氏

「照度と照明環境」
都立豊島病院眼科部長 浦山久夫氏

司会者 東京学芸大学教授 元山 正氏

発表者 東京高野小養教 松山楠子氏

愛知県学薬会理事 森 良三氏

福島県渋川小校長 荻原盛良氏

のムードとは反対に、児童生徒の口腔実態は、今や猶予ならざる様相を呈していた。罹患率一〇〇パーセント、処置率〇、まさに都会地から見たら地獄と云わざるを得ない。その一端を示すと、上の表のとおりである。これらの結果は教育委員会に報告し、数々の機会に全会員にも報告し、離島出張診療第一次五ヶ年計画は見事全員の支持と協力を得ることができた。(つづく)

都保健課技師

高木 弘氏

実態報告

研究課題「地域における学校薬剤師活動を活発にするために」
司会者 日本大学教授 沢村良二氏

発表者 群馬学薬会理事 平木陽一氏

香川学薬会副会長 広瀬秀雄氏

山形保厚課技師 井上和夫氏

千葉学薬会長 山中正一氏

本研修会の内容は、管理面、専門学術面、技術面、実践面のすべての方面をもうらし、この種の研修会の典型的な形式を示すものであった。その意味で紙面をさいて、プログラムの全部を掲げたわけである。ただし、日程は時間一ぱいにつきまり、暑中のこととて、出席者はやや音をあげた。圧巻は最後の「得意満面の現地報告」であった。

全国学校歯科医大会

学校歯科衛生研究協議会

日時 11月9日・10日・11日
会場 熊本市市民会館

講演「学校保健の評価」

(次頁につづく)

神経・血液疾患に

新発売

神経への親和性が高い

Co・B₁₂

補酵素型ビタミンB₁₂製剤
コバラニ

注・カプセル

イタリー・ビエレル社提携品

純良医薬

第一製薬

よい子のビタミン

総合ビタミン・ミネラル剤

小粒 **ポポン-S**

シオノギ製薬



シオノギ

熊本大学助教 甲斐直義氏
研究発表

主題 学校歯科の評価を研究
実践し学校保健の向上へ
協議題

学校歯科の評価の理解を深め
実践をはかるにはどうしたら
よいか。

学校歯科医研修会は従来同大会と
合併で開催されるのであるが、期日
の関係でその情報が本号編集に間に
あわなかったため、残念ながら報告
することができなかった。開催県か
らのゆたかな報告を期待している。

地区学校保健大会

一、七大都市学校保健協議会

日時 6月9日・10日

会場 京都府医師会館

協議の方向づけ
一、学校保健法の発足10年を転機と
して学校保健の効果を実証する方向
への歩みとその方策をはかる。

二、時代の推移や学校保健活動の実
践を通じ、学校保健の問題点を究明
し、改善の対策が確立されるように
する。

二、東北・北海道学校保健大会

日時 8月8日・9日

会場 山形南高等学校

協議題 学校保健を推進し、近代生
活を生きぬく健康な子どもを
育てよう。

三、九州地区学校保健研究協議大会

日時 8月8日・9日・10日

会場 熊本市市民会館

研究主題 学校教育の目標を達成
するために、学校保健を効果的
にするにはどうすればよいか。
四、北陸三県学校保健研究協議会

日時 10月16日・17日

会場 富山県石動小・中・高校

協議題 学校保健に関する三県共通
の問題点について研究協議し、保健
の振興を促進して、心身ともに健全
な国民の育成に寄与する。

五、中国・四国学校保健研究協議大
会

日時 10月26日・27日

会場 山口県体育館

協議題 現代生活を明るくたくまし
く生きぬく児童生徒の育成をめ
ざして。

本 会 ニュース

鹿児島大会準備打合せ

8月21日、鹿児島県体育保健課長
遠竹卓也氏、同県学校保健会長花牟
礼淳二郎氏他2氏が文部省学校保健
課を訪ね、本会からは塚田副会長他
2名出席、昭和44年度の全国学校保
健研究大会について、開催県の鹿児
島側からその大綱の説明があった。

第19回全国学校保健研究大会
日程 44年11月22日―24日
主会場鹿児島県体育館

協議題 近代社会を明るくたくまし
く生きぬく児童生徒の育成を
めざして
構成 10領域、18課題、46班
在京役員会

9月17日、本会事務所で開催。湯
浅理事長他役員9名出席、鹿児島県
課長補佐伊藤稔氏がわざわざ県から
出張せられて出席、鹿児島大会につ
いて、現在の段階の概要説明があつ
た。愛媛大会以来本会主催で開催さ

医・歯・薬三師の方々に
ぜひご購読を

本紙は全国の教委や公立小・中
・高校に無料配布をしております
が、医・歯・薬三師やその他の方
々にもご一読を願いたく、ぜひ個
人購読を申し込まれるようお願い
いたします。

学校保健用品の
推薦公告

左記の品目につき、学校保健用品

れた全国学校保健協議大会は、鹿児
島大会においても本会主催で開催し
てほしいとの申し出があった。

岐阜大会における協議大会の協議
題を全国都道府県、指定都市の学校
保健会に提出方依頼してあったのが
まとなり、これを検討した。

常務理事会・理事会開催
日時 11月29日午前 常務理事会
同 午後 理事会

議事

一、昭和44年度事業計画案
二、同 収支予算案
三、岐阜大会における全国学校保
健協議大会の協議題について
四、その他

岩手県学校保健会・山口県学校保
健連合会本会加盟
右両県の学校保健団体から今回本
会に加盟の申し込みがあった。最近
未加盟県が次々と加盟され、現在未
加盟県は残すところ1県となった。

文字どおり全国一丸となるの日の一
日も早く来ることが望まれる。

適切品として推薦状を交付した。
一、三菱ハート ベット(HR-7
A形)

鎌倉市三菱電機鎌倉製作所
1、用途(1)健康管理用脈搏測定
(2)スポーツテスト
(3)労働医学、環境医学、定
時検診等

2、規格・形状 ピックアップ、透
過光電脈波検出方式 脈搏表示、
カウンタによる積算値と脈搏こ
との指針の振れ

電池、単3乾電池 8本
寸法 190×110×40mm(本体)

3、特色 操作が簡単で、誰でも正
確に脈搏を測ることが出来る。30
秒の内蔵タイマーが組み込まれて
おり自動的に30秒間の脈搏が測れ
る。

4、価格(学校渡し) 三三、五〇〇
円

以下推薦更新
二、プレシヨット(注射用消毒液)
東京都 日本化薬KK

三、純炭酸カルシウム製 教学タン
サンカルシウムチヨーク
東京都 日本教学工業KK

四、空気圧副子(救急用副子)
東京都 千代田保安用品KK

五、シャワ式ベコ洗眼器
東京都 マサシノ化学工業KK

六、ハクジウコットン、白十字綿
ハクジウナブキン、ハクジウパツ
ト、ハクジウエース
東京都 白十字KK

七、注入式ブルー消毒器
岐阜市日本公衆保健研究会

八、クリーンウェット(消毒用紙)
愛媛県合名会社東予商事

強力な殺菌、消毒、漂白、脱臭剤

日本学校保健会御推薦品



日曹ハクロン

厚生省指定法定消毒薬
食品添加物合成殺菌料

- 主な用途
- プールの水の消毒と藻の発生防止
 - プールの底壁、便器、脱衣室の床の消毒
 - 簡易水道の水の消毒

- 貯水池の藻の発生防止
- 学校のプール、食堂、食器、汚水溝等
の消毒、殺菌、脱臭

本 社 東京都千代田区大手町2-4(211)2111
大阪支店 大阪市東区北浜2-9(203)3151

日本曹達株式会社